

# 薬だっ 知識

お薬手帳をお持ちの方も多  
いと思います。お薬手帳は、服用  
している薬の名前、副作用、ア  
レルギー情報などを記入し、薬  
の飲み合わせなど安全性のチエ  
ックをします。ほとんどの薬局  
が無償で配り、同じ薬局で継続  
して使うと、若干ですが負担金  
も安くなります。また緊急時、  
災害時には自分の命を守る大切  
なアイテムとなります。

最近、紙のお薬手帳に加えて、  
電子版のお薬手帳が普及してき  
ました。電子お薬手帳は基本的  
に紙の手帳と同じですが、①ス  
マートフォン(以下スマホ)の  
アプリとして利用でき、携帯性  
に優れている②1台のスマホで  
複数人の管理ができる③電子デ  
ータなので、多量のデータが蓄  
積可能④データをサーバーに保  
存するので、スマホを紛失、故  
障しても復元できる⑤服用薬に  
ついてネットを使って簡単に検

## 4. 電子お薬手帳

## 情報 スマホで持ち歩き



索できる⑥処方箋の画像を、事  
前に薬局へ送信できる⑦などの  
特徴があります。

特に②は家族の手帳を1台で  
管理できます。⑥は処方箋を事  
前にかかりつけ薬局へ送ると、  
準備完了のメールが薬局から届  
き、待ち時間解消に便利です。

もちろん、マイナスイメージもあ  
ります。そもそもスマホを持って  
いないと使えない、アプリの操  
作に不慣れな方にも厳しいかも  
もしれません。また、パスワード  
などでスマホにロックがかかっ  
ていると、緊急時の対応に混乱  
が生じることも懸念されます。

務理事・小田原一弘

薬剤師会では、紙と電子版を  
患者さんの状況に応じた使い分  
け、もしくは併用をお勧めして  
います。ご自身に合った利用方  
法で自分、家族の健康を守るア  
イテムとしてご利用ください。

県内全ての薬局で対応できる  
よう準備を進めておりますが、  
まだ対応できていない薬局もあ  
ります。対応状況に関しまして  
は、かかりつけ薬局へご相談く  
ださい。詳しい内容やアプリの  
ダウンロードは「eお薬手帳」  
をインターネットで検索してく  
ださい。(鹿児島県薬剤師会常

2017(平成29)年11月21日掲載